

平成28年度 輝け！KOGA☆サミット2016第1回 アンケート集計結果

1. 開催日時 平成 28 年 9 月 16 日 (金) 13 時 30 分 ～ 15 時 30 分
2. 開催場所 市役所5階 大会議室
3. 開催内容 講演
4. 演 題 「熊本の現場から～地域の防災と男女共同参画～」
5. 講 師 藤井宥貴子氏(熊本市男女共同参画センターはあもにい館長)
6. 参加者(実数) 合計 63 名 (女性 31 名、男性 32 名)
7. 集計結果 アンケート数 50 名

項 目		20歳代以下	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上	未記入	合 計
年代別参加人数	女 性		1	4	4	9	2	1		21 名
			2.0%	8.0%	8.0%	18.0%	4.0%	2.0%		42.0%
	男 性		3	4	4	11	7			29 名
			6.0%	8.0%	8.0%	22.0%	14.0%			58.0%
	合 計		4	8	8	20	9	1		50 名
			8.0%	16.0%	16.0%	40.0%	18.0%	2.0%		100.0%
居住地	古賀市内	古賀市外							未記入	合 計
	28	0							16	44 名
	63.6%	0.0%							36.4%	100.0%
何で知ったか (複数回答)	広報こが	行事予定表	区の見覧	ホームページ	市の施設	市からの案内	情報	その他		合 計
	10	6	10	1	2	22	1	11		63 件
	15.9%	9.5%	15.9%	1.6%	3.2%	34.9%	1.6%	17.5%		100.0%
講演の内容	良く分かった	分かった	あまり分らなかった	分らなかった					未記入	合 計
	31	10	0	0					1	42 名
	73.8%	23.8%	0.0%	0.0%					2.4%	100.0%
所属団体										

- 自治会役員
- 古賀市南区分館・子ども会育成会
- 古賀市立古賀東小学校
- 小竹区女性学級
- 商工会
- 久保区
- 自治会
- 啓発推進委員
- ふくおか市民政治ネットワーク
- 福岡県粕屋保健福祉事務所
- 啓発推進委員
- 市役所
- 古賀環美サービスセンター
- 緑のまちづくりの会
- 久保西区
- 保育園
- 病院職員
- 保育園
- 自治会
- 古賀中学校
- 古賀市老人クラブ

- 日吉台自治会
- 日吉台区
- 日吉台区
- ガールスカウト
- ネットワークこだま

【講演についての感想】

- 災い転じて福となす。災いが起きなくても、隣人思いの自治会にしたいと思います。
- 今年は熊本大分の地震の災害があり多大な被害がありました。古賀市も他の地区の災害がいつ起こるかもしれません。常日頃から心がけることの重要性を教えていただいたと思います。今日の講演を忘れずに対処していきたいと思います。
- 女性の立場からの体験で話を聞くことができ本当によかった。本当に自分も人事ではないので、考えないといけないと再認識させられた。
- 被災地・避難所が大変な状況というのはマスメディアを通じて知っていましたが、今回の講演を聴いて現場の具体的な状況を知る事ができてよかったです。様々な立場の人(特に女性)によりそう支援が必要だと感じました。災害はあってほしくないが、もし起こってしまった時は、この経験やノウハウが活かされるようにしなければという思いをもちました。
- テレビのニュース等では知ることが出来なかった生の声が聴けたのが刺激になりました。「寝室に靴を置いてください」というアドバイスもためになりましたし、防災バッグの準備を早速しなくては！！と感じました。避難所での性被害例を見たら信じられなくて鳥肌が立ってしまいました。「男女共同参画」の視点で熊本地震の実情がみれた事はよい体験になりました。
- 実際の災害時に男女共同参画の重要性が良く理解出来た。
- 地震および自然災害はいつ、どこで、どのような時に起こりうるのか分からないのだと改めて思い知らされました。起こってからではもう遅い。災害は今すぐにでも起こるかもしれないのだから、自分の身近な人、大好きな人、大切な人を守るためにも日常的に意識して備えるべきであると思いました。
- 女性保育士、館長の立場での話が聞けてとても良かったです。男女共同参画あまり考えていませんでした、考えます。持ち出し袋もう一度考え直し！！
- いい勉強になり、私にはとてもできない。少しでも役に立つようになりたい。
- 今自分に起きたら何が出来るか。備えの大切さ。震災を通して見えなかった性被害などを知り、多くのことに心を配りが必要です。その中で男女共同参画の視点の必要さを今さらながら大切さを思いました。自分も男女共同参画の係わりをもっていたが、中々通常では進まなかった、こうして震災があったことで様々な支援が必要です。地域の中での女性の視点を生かしたいと思っています。古賀市に男女共同参画センターのような機能がほしいです。(現在区長)
- 4月のご自身の体験を直に聞けて、自分の事としてとられる部分が多々ありました。ありがとうございました。
- 常日頃の危機管理の大切さをあらためて感じましたが、私自身今、何が出来るのかを考えるいいきっかけになりました。災害時避難所での組織作りや、女性の声を取り上げる大切さなど多い課題があること、もっと自分自身に近づけて考えなければという思いが強くなりました。
- 災害時の生の声を聞き色々な事参考になった。経験されたこと防災にかしたい。
- 支援者支援の話などはとてもためになった。質問者の話を聞いて思ったことですが、古賀市や福岡県に歯難してこられている人々の心情に配慮して、情報を流してあげられるような支援を市や県が行なう事も良いことではないかと思いました。
- 見えてきた課題を自分の事として市として、自治体として改善して行きたい。自治会がしっかりしているところは、災害時に強いということが1番心にのこった。
- まだまだ、人事だと思っている自分がいることに気づきました。今から、備えをしようと思います。ありがとうございました。
- 震災後どのような支援があったのか、避難所はどうであったのかよくわかりました。特に、性被害やDVがあったと聞き驚きました。DVや性被害は私の担当する業務であり、許せない思いと今後の対応を真剣に考えるべきだと行政として感じました。自分もいつでも地震がくることを想定して、備えを考えたいと思います。
- 男性の参加が多くて、大変うれしかった。
- 話の内容は大変よくわかりました。熊本県内の震災状況をスライドでもっと説明して欲しかった。今回の話を聞いて古賀市はどのような対応をしたら良いか考えて欲しい。

- 震災だけでなく、それに伴う、プライバシー保護や性被害、盗難被害があることがわかりました。新聞報道やテレビではわからない事情がわかりました。普段の話では聞けない話でした。
- 実際経験してないので身近には感じられなかった。しかし、参考にはなった。避難所での生活は非常時であり経験しか役に立たないのでは。
- 避難所の担当者も物資の使用目的をしらなければ何のためにあるのか分からないというようなことになることが分かった。
- 熊本の震災を改めて感じました。やはり人とのつながり、大切だと思いました。本当に人事ではなく自分の事とおもい、今後の私の生き方にとてもよい講演でした。ありがとうございました。
- 実体験をもとに講話いただいたので、良く理解できた。
- 行政的な視点、女性(男女共同参画)の視点からの「支援」についての話を聞くことができたので、とても有意義だった。特に経験のない人間にとっては支援にともなう具体的な課題などが十分にわかっていたのでとても参考になった。
- なまの体験を聞いて役に立ちました。今後、少しでも気をつけてふだんから心掛けたいと思います。
- 古賀市も海からの近き海拔の低さ、断崖存在から、熊本の取組から学び、いつ起きても対応できるように具体的な準備をしていくべきだと思う。また、学校は避難や活動の拠点になることが十分考えられるし、高齢化も進んでいるので、子どもたちの力を生かせる様な仕組みも大切だと思った。
- 私の里も熊本宇土です。身内の安全を気になりましたが1日連絡がとれず心配でした。元気だったので安心でしたが、現在でも、心のすみにいつも残っている悲しみがあるみたいです。ときどきTELを入れていますか？
- 準備が大切だ、良くわかりました。
- 支援者に対する支援と自立につながる支援と当事者の自立に向けた努力が大変勉強になった。ありがとうございました。
- 女性のトイレ、授乳室、物干し、生理用品が特に必要だと分かりました。又、性別に関係なく女性同士は語りが荒くなり等の話が聞こえました。嫁の実家が益城町、今住んでいる場所は東区長嶺南ですが共に会場体験に基づいた貴重な講演だった。我々の地域での災害に備えた対策は机上だけのものから、実効性のあるもの(地に足の付いた)にしなければと思う
- 自分の身近を考え直してゆかなきゃと思いました。
高齢者、女性、子どもなどの支援がもっと大事。
支援者支援の大切さを知った。
- 体験に基づいたお話、身にしみました。現在女性だけの世帯です。男性の意見がほしいと思いました。地域でもっと話し合いの場を設けなくてはとつくづく思いました。
- 熊本地震の具体的な治連れをお聞かせいただき参考になりました。自立につながる支援の必要性(方法)がある、その方法もマニュアル化しておくことが重要。
- 当事者のお話を聞くことができ、体験から学んだこととおをていねいに伝えてくださってありがとうございました。以前に東北での体験を聞く機会もあったので、あらためて、女性、子どもへの配慮や、それに対して、女性が普段から考えておくこと、いざという時に女性が参画することの大切さを考える機会になりました。益城町、総合体育館閉じられたとのこと、ワールドビジョンの子どものスペース後の子どもの広場がどうされたか気になっています。どうか、子どもたちお母さん達が安心してすごせますように・・・。
- 震災時に性被害に対する取り組みが必要だということがよく理解できました。私自身はアナログ人間ですがネットワーク活用の進んだ状況に驚きました。
- 今日の話ネットワークこだまの方々に伝え、私どもも、特に用意、準備、などをしっかりした方が良いと思います。

【セミナーの感想や次回の講演会等についての希望等】

- 平日の13:00から16:00という時間は仕事の都合が悪いので、土曜日・日曜日等の講演の方が人も集まると思います。地域の防災や子育て、介護等の講演があれば参加したいと思います。高齢者の徘徊、ネット関連テーマでの講演は？
- 古賀北中学校の生徒が参加されて偉いな～と思いました。今後開催には是非中学生や若い人達にもっともっと参加してもらいたいな～と感じました。
- ぜひ古賀から支援に行った体験の話が聴ける場も持ってほしい。
- 地域における女性リーダーの養成のために

- 防災キャンプの企画の実例を通じ、自治体で実施するきっかけを得る。隣近所とつながるために、
- 地域における高齢者の問題、区や組に入らない人達が多くなりつつあります。役員(組長や福祉委員など)の選出のむつかしさがあります。そんな問題をのりこえた地域があれば、是非話をききたいです。
- 今年の12月で70才になります。市関係のボランティアをしています、なかなか収入につながらなく考え方の違いかもしれませんが、年金でも生活いろいろ考えさせられます。
- Art of Hosting 自主的に行動する力 他者とつながる力 お話の中であったこの力を自分の中にもつために！全ての人が社会に参画するために～